

不適合情報

2024年11月18日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	中央制御室防災監視盤に、異常を示す警報が発報/停止を繰り返し、監視画面が消灯したことを確認した。自衛消防センターの防災監視盤にて、火報の発報のないことおよび火報機能に影響のないことを確認。当該事象の原因を調査し修理。	2024/11/08	
2	4号機	非常用ガス処理系計装品点検において、活性炭フィルタ出口(B)ヒーター温度計指示値が計器精度を逸脱していることを確認した。当該計器を校正し、次回点検時に交換。	2024/11/12	
3	6号機	非常用ディーゼル発電機(B)取り外し部品(予備品)の点検において、No. 3ピストンのスカート部に打痕があることを確認した。調査の結果、運搬時に他の機材との接触または落下物との接触があったものと推定。当該ピストンの再使用可否について検討し対応策を実施。	2024/11/11	
4	6号機	直流125V(A-2)蓄電池用資機材の建屋内搬入において、機器ハッチカバーを吊上げ移動していたところサービス建屋外壁に接触させ、外壁タイルを損傷させたことを確認した。当該箇所を修理。なお、機器ハッチおよび建物の機能に影響なし。	2024/11/12	
5	6号機	消防設備点検の防火ダンパー遠隔作動試験において、原子炉建屋4階(非管理区域)南側ハッチエリアのダンパーが作動しないことを確認した。ダンパー開放装置の不良と推定。当該ダンパーを交換。	2024/11/14	